

Inajin

vol. 26
2008 Autumn

埼玉県立伊奈学園総合高等学校

同窓会会報誌

熱き伊奈学魂は
決して
燃え尽きない



inajin の制作スタッフはプロとして活動中の卒業生が、
ひとつのチームを組んで製作しています。

あなたも会報誌制作に参加しませんか？

すべての卒業生に「得意分野を通じて同窓会を活用してほしい」という新会長の提案から、すべてプロフェッショナルな卒業生の手による制作を目指しています。
現在、印刷・出版関連のプロとして活躍しつつも仕事の場を広げたいと考えている方、駆け出しで1つでも多くの実績を作りたいと思っている方、将来のために制作の仕事を経験してみたい方も。会報誌の制作に参加してくださる方を随時募集しています。
編集者、ライター、カメラマン、イラストレーター、DTPオペレーター、印刷・発送業の方などなど。薄謝ではありますが、ボランティアではありません。
お仕事の1つとして参加してみませんか？
ぜひ一度同窓会までお問い合わせください。

紙面に登場いただく卒業生も同時に募集しています。現在の活動をアピールしたい方、世代を超えた交流を図りたい方など、気軽にご連絡ください。

URL <http://inagakuen.on.arena.ne.jp>
mail ina-doso@inagakuen.on.arena.ne.jp

26号制作スタッフ



Planning / Editor / Writer
溝口敏正 (4期1A・語学)
編集プロダクション代表
制作代理店勤務などを経て、フリーライターに。07年に編集プロダクション(株)Spotting.を開業。現在は書籍、雑誌、ウェブサイトなどの制作を手がける。



Planning / Editor / Writer
石田陽子 (2期1G・理数)
フリーライター
編集プロダクション勤務を経て独立。企業報・ガイドブック・情報誌などキャリアは足かけ20年。現在、コンビニ情報・首都圏ホテル案内ページを連載中。



Art Director
椎原由美子 (1期5B・美術)
デザイナー
デザイン会社数社勤務後、独立。都内に事務所を設立し10年強。企業PR誌のデザインから書籍の装丁など、エディトリアルを中心に活動中。

Inajin

vol.26

© Inagakuen Dousoukai 2008
掲載されている記事・写真等一切の権利は伊奈学園同窓会または原著作者に帰属します

発行 / 伊奈学園同窓会
編集 / 会報誌編集委員会

お問い合わせ
URL <http://inagakuen.on.arena.ne.jp>
mail ina-doso@inagakuen.on.arena.ne.jp

新同総会会長挨拶……………01

新役員紹介／同窓会組織図……………02

Inajin SPECIAL INTERVIEW……………03

銭場 一浩さん

出沒！イナ町ック天国……………07

伊奈学園周辺 MAP ～最新事情

PICK UP スゴ INAJIN……………09

大塚晶子さん／原 幸子さん

伊奈偉人伝……………10

初代校長登場

部活レポート……………11

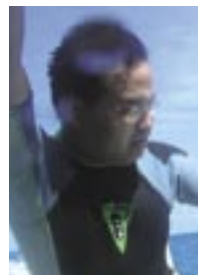
TOPICS……………12

同総会からのお知らせ……………13



表紙 銭場一浩さん（5期3F・人文）
撮影 カケマコト（JAM PHOTOWORKS）
タイトルロゴデザイン
町田えり子（7期5C・美術）

役員紹介



副会長
乾 理

7期6A・理数
会社員
今後は楽しい同窓会を目指し、さまざまなイベントを企画していきたいと思います。精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。



副会長
鈴木 宗一

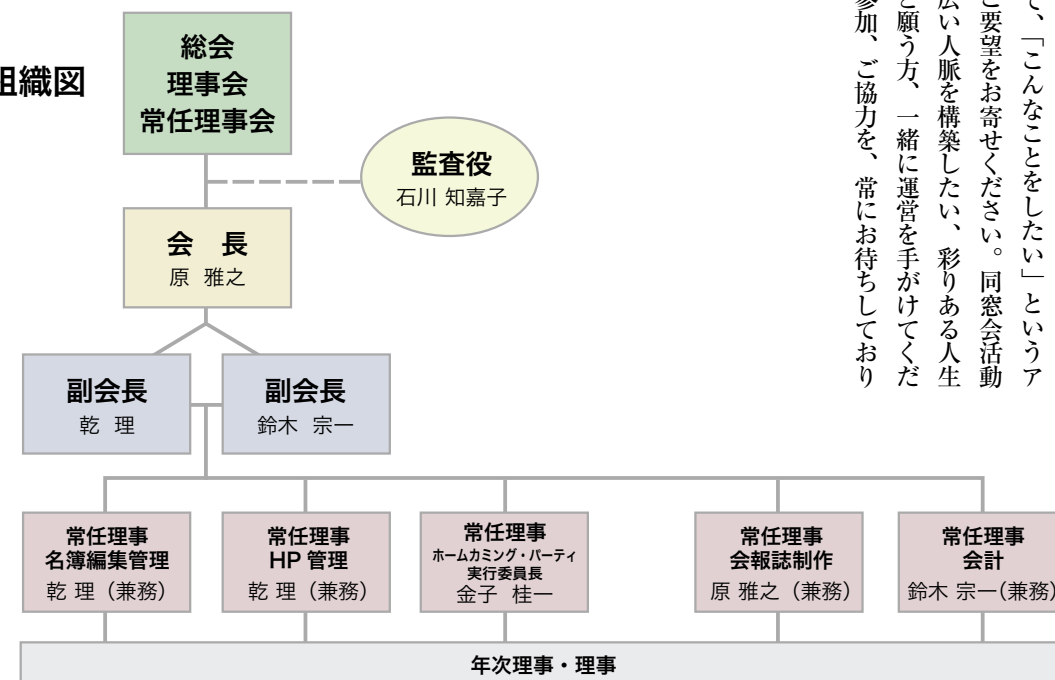
5期5E・体育
建設会社代表
副会長に就任させて頂きました。同窓会の皆様とともに『伊奈学園の和』を築いて行けるよう、努めていきますので、よろしくお願いします。



監査役
石川 知嘉子

2期2F・人文
主婦（旧姓：坂本）
伊奈学園を卒業してから20年。昨年、一女を授かり、今はまだ子育てに追われる毎日なので、子連れで同窓会活動をする予定です。

同窓会組織図



Announce

同窓会執行部が新しくなりました。

本年度より同窓会の執行部の人事が刷新されました。新会長の原以下、役員一同、伊奈学園同窓会をより良い組織に発展させるべく、全力で取り組む所存です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

会長挨拶



新・同窓会会長
原 雅之

はら・まさゆき 1期4A・美術
上尾市立上尾中学校卒業
（専）ICS カレッジオブアーツ インテリアデザイン科を卒業後、さいたま新都心にて建築設計事務所を開設。現在、一級建築士事務所（有）雅クリエイト 代表取締役

同窓会をベースにして、世代を超えた繋がりを構築したい

さいたま市内に建築設計事務所を開設して11年目になりますが、仕事や趣味を通じて数多くの伊奈学園OB・OGと出会う機会があり、その度に懐かしくも嬉しい気分になりました。そして、伊奈学園という共通のキーワードを通じて、世代を超えた方々とやり取りをするようになり、感じたことがあります。それは皆、伊奈学園に対して強い思い入れがあると同時に、大きな誇りを持っているな、ということでした。

そんな幅広い世代の伊奈学園OB・OGが交流できる場を作りたい……。

それが私が同窓会会長に就任しようと思った理由のひとつです。

伊奈学園同窓会は、他校と比べ歴史が浅くまだまだ未成熟な組織です。しかし、未成熟だからこそ

その伸びしろがあるとも言えます。また、伊奈学園の卒業生が集まる組織ですから、他校とは違う柔軟で個性的な発想を活かし「新しいスタイルの同窓会」を作り上げられるはずです。

私たち同窓会は、伊奈学園の校訓である「自強創生」という言葉を胸に、新しい自分を創り生み出す精神を持った卒業生の方々を歓迎します。同窓会はオープンな組織です。大いに活用してください。そして、「こんなことをしたい」というアイデアやご要望をお寄せください。同窓会活動を通じて幅広い人脈を構築したい、彩りある人生を送りたいと願う方、一緒に運営を手がけてくださる方のご参加、ご協力を、常にお待ちしております。



Inajin SPECIAL INTERVIEW

無名の野球少年が辿り着いた フィールド・オブ・ドリームス

銭場 一浩さん

K a z u h i r o S e m b a

東芝野球部 投手コーチ



「決勝点が入った瞬間も、なぜか淡々としていました」
伊奈学園野球部が、甲子園の舞台で散ったあの日
敗戦を静かに受け止めたかつてのエースは
やがて社会人野球を代表する投手へと成長した。
数々の栄光を手にした男はいま、名門社会人チームで
新たな挑戦をはじめている。

無名のエースが味わった
「甲子園の怖さ」

決勝点が入った瞬間、伊奈学園のエースは思いのほか落ち着いていた。すでに回は10回。逆転できる確信があったわけではないのに、不思議と動揺はなかった。「スクイズを外したボールが暴投になって決勝点が入った瞬間は、なぜか淡々としていたんです。根拠があったわけじゃないかもしれませんが、『まだ大丈夫』みたいな。結局、奇跡は起こりませんでした。負けて絶望したわけでもなかったかな。今思うと、気づかないうちに舞い上がっていたんだと思います。9回に同点に追いついて結果的にいい試合になりましたけど、自分たちの野球ができていたわけではなかった。どこかフワフワしていて、地に足がついていない感じでした。きつとそれが甲子園の怖さなんでしょう」

3対4で初戦敗退。これが彼にとつて最初で最後の甲子園のマウンドとなった。そしてあの日以来、伊奈学園野球部は甲子園という大舞台に立っていない。

銭場一浩が野球を始めたのは、小学3年生のころ。蓮田中学で野球部に入学し、本格的に野球に取り組み始めてからも、目立った成績を上げたことはない。市大会で準優勝したことが唯一の勲章。平たく言えば「無名の存在」に過ぎなかった。

恵まれた環境の中で自分を磨き
ついに開花した才能

とても甲子園のマウンドに立った選手とは思えないほどに温厚で無欲。しかしそんな銭場にも、闘争心を掻き立てられる存在がいた。その存在こそが、銭場の高校時代の成長を促す原動力になった。「同期に藤代くんというピッチャーがいました。サウスポーで、僕らの代のエー

「高校進学を考えたとき、野球を続けるなら伊奈学園だな、と思っていました。理由は、雰囲気自由だったし……練習が楽しかったから(笑)。部員が何百人もいるような私立の野球名門校も受験したんですが、そちらに行くことになっていたら野球は続いていたかと思えます。厳しい練習についていく自信なんてありませんでした」

通常、野球経験者の新入生には野球部から勧誘のハガキが届くが、どういわけか銭場の元にはそれすら届かなかった。後にエースとなる無名の野球少年は、熱烈な歓迎を受けることもなく、伊奈学園野球部の一員となったのだった。

「確かに練習は強豪校と比べれば短かったです。でも、私にとっては十分キツかったです(笑)。ただ、練習の内容は20年近く前の時代にしては高度なものでした。科学的トレーニングが主流の現在でも十分に役に立つ練習でした。実際、東芝の練習にも取り入れているくらいです」

伊奈学園が野球の強豪校と対等に戦えた背景には、合理的で計算された練習があったといっても過言ではない。野球部の三角裕監督(当時)が生み出した練習スタイルは、歴史の浅い公立高校野球部のレベルを引き上げた。その流れの中で、銭場もその実力を開花させていった。

「自分では劇的にうまくなったという実感はないんです。強いて転機をあげるな

ス格でした。彼に強烈なライバル心を感じたんです。『コイツに勝ちたいな』と。彼の存在は刺激になったし、彼に勝ちたくて『どうやって成長できるか』を考えるようになった気がします」

野球部専用のグラウンドと、最先端の練習。そして刺激あえるライバルの存在。そんな恵まれた環境の中、銭場の潜在能力が、少しずつではあるが花開き始める。彼の成長に歩調を合わせるように、伊奈学園の快進撃が始まった。

平成元年の秋季県大会で優勝。関東大会では4強に入り、翌春のセンバツ出場を決めた。創立6年目の快挙。誕生間もない母校が刻んだ新しい歴史に、多くの生徒たちが酔いしれたのだった。



Inajin SPECIAL INTERVIEW

新しい目標は、若い投手を育てること。ベテラン投手に頼る場面が多い東芝投手陣を若返らせることが、彼の使命である。「いつか伊奈学の卒業生で、東芝に入ってくるような選手が出てきたらうれしいですね」

もう、公式戦の舞台で、あのしなやかで華麗なサイドスローを見ることはできない。しかし銭場が野球人であり続けることは変わらない。二エースの新しい挑戦は、まだ始まったばかりだ。

(文中敬称略)

PROFILE

せんば・かずひろ(5期3F・人文)
1972年11月7日生まれ。蓮田市立蓮田中学卒業後、伊奈学園へ。野球部に所属し、3年次には春のセンバツ甲子園大会出場。伊奈学園卒業後は東洋大学、東芝と進み、主戦投手として活躍を続けた。06年のシーズン終了後、惜しまれつつも現役を引退。現在は東芝の投手コーチとして後進の指導にあたる。91年(春)東都大学野球連盟最優秀選手賞・最優秀投手賞 99年都市対抗野球大会優勝 01年社会人野球日本選手権敢闘賞 02年アジア大会日本代表。弟の伸浩さんも伊奈学園の卒業生(8期)。神奈川県在住。1男1女の父。

経験ができたこと。野球部の寮に入って、休みもなく毎日野球漬けという生活だった。正直、野球を続けていなかったでしょう。幸い野球部以外の友人もたくさんできたし、野球以外にも楽しい思い出を作ることができました。そして野球を続けた。幸せですよ」

伊奈学園での生活は、銭場を野球人としてだけでなく、人間としても大きく成長させたようだ。そして、野球部で練習に明け暮れた日々が、「東芝の銭場」の原型を作り上げたこともまた事実だろう。「伊奈学野球部時代の仲間にならせると『銭場って野球下手だったよな、センスなかったよな』って(笑)。そんな仲間たちと、少しでもうまくなりたいと思いがちで、野球ができたからこそ、今の自分があるんだと思います」

平成18年のシーズン終了後、東芝の監督交代を契機に、銭場は現役を引退。投手コーチに転身した。34歳。社会人野球ファンの間では「東芝の銭場はまだやれ



「現役を辞めたら体重が増えました!」と苦笑するが、その笑顔は野球少年そのもの

監督が見ていて……」監督の目に留まった銭場は、あれよあれよという間に頭角を現す。一年生の春季リーグで抑え投手に抜擢されると、大車輪の活躍で優勝の原動力に。入部直後は背番号ももらえなかった「伊奈学園」は、リーグMVPと最優秀投手の2冠に輝くスーパースターキーへと変貌した。その後も銭場の野球人生は加速度を増していく。

大学卒業後は社会人野球の名門、東芝野球部に入部。プロ野球に次ぐハイレベルな環境にまで上り詰めたことになる。東芝では全国大会優勝を経験。その活躍もあって日本代表に招集され、02年のアジア大会にも参加した。新設の公立高校から飛び出した無名の投手は、いつしか目の肥えた野球ファンをも唸らせる、社会人野球を代表する選手になっていた。「ある意味社会人野球はプロより厳しい世界。特に東芝は常に全国大会での好成績が期待されるチームですから、それだけプレッシャーも厳しいんです。会社からバックアップしてもらっている以上、簡単に負けれない。そんな社会人野球の本質を知れば知るほど、投げるのが怖くなるんです。それくらい緊張感のある場所なんですよ」

プロからの誘いがなかったわけではなく。もしかしたら違った人生もあったかもしれない。「すべてはタイミングですから」と笑うが、複雑な心境をもてあました時期もあっただろう。しかし銭場は、自分が立っている環境の中で、常に結果を出し続けてきた。あくまでも、飄々と、淡々と。そしてその実績を振り返り「たまたまですよ」と笑うのだ。

伊奈学野球部時代の仲間にならせると「銭場って野球下手だったよな」って(笑)でも、あのころがあるから今の自分があるんです



高校時代と変わらぬ華麗なフォーム。決め球は、キレ味鋭いスライダーだった

春夏連続出場を狙った平成2年の夏は県予選で破れ、銭場の高校野球は幕を下ろした。翌年の春、銭場は東洋大学に進学する。全国から名選手たちが集まる東都リーグの強豪だ。

「最初は監督から名前ではなく『伊奈学園!』と呼ばれてました(笑)ああ、やっぱり甲子園に行っても一回戦負けじゃダメなのかな、なんて思ったりして。ところが、ある日の練習で打撃投手をしたら、いい感じで投げられたんですよ。それを監督

伊奈学時代

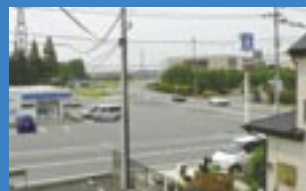
野球部に入部した当時、足の速さと遠投には自信があったのですが、それ以外は全然ダメで(笑)ピッチャーは無理という烙印を押されて、外野手だった時期もあったんですよ。当時の仲間とはまだ交流があります。先日も野球部とサッカー部の同級生たちと久しぶりに飲みました。高校時代に会ったたくさん



今でも時間が合えば野球部のOB戦に駆けつけ、当時の監督や仲間たち、後輩たちと旧交を温めるとい

ホント便利に
なったよね

正門脇にはコンビニも



1 ハウスの裏手、旧県道沿いに「ローソン」が。これなら弁当を忘れても心配いらず、なのかな? 羽貫駅との間の県道沿いには、もう1軒「ミニストップ」も。ちなみに学校とローソンにはさまれた道路には「学園通り」の名前が掲げられてました。

我が母校

当初なかったプールや部室もあって普通の学校に。敷地を横切る道やグラウンドの凹みなくなりました。一番の変化は2005年から1ハウスのエアコン室外機にも驚き。学校始発のバスは蓮田駅西口行も。

学校も
風格漂う
たたずまい



1988

伊奈学にも
名物誕生!?

パル・ドゥ・ラバン



なかなかの人気を誇っているパティスリー。おしゃれな雰囲気のティールームも併設されていて、アノ伊奈町とは思えない。焼き菓子には「伊奈ポテト」「学園バナナ」なんて商品も。こっそり撮ったのでプレブレです。お店の方ゴメンなさい…。

出設! 高 イナ町ツク天国 Inamatic 伊奈学園周辺 最新事情

伊奈学園が開校して間もなく25年。歴史の浅い学校のつもりでも、四半世紀も経てばベカビカだった校舎だっていい感じに古びることもなす。時の流れとともに刻々と表情を変えてきた町は、立派なベッドタウンとして発展を遂げているとかいいないとか…。黎明期からは考えられないほど変貌したという伊奈学園周辺へ突撃してきました。

「柿の木」
フィーチャー!?

中華そば くりの木



昨秋のオープン以来、いつも混んでるラーメン店。店名から思うかぶのは今はなき「柿の木」。絶対に伊奈学がらみの何かあるに違いない! と思いきや、白岡の行列ラーメン店の系列で栗橋にも同名の店があるらしい。っていうか、何期生まで知ってるのかなあ…柿の木。

ファミレス通り



かつては県道を歩くな、と言われていたのが嘘のように広がった新県道。驚くことにファミレスまで林立しちゃってます。通りの反対側(写真手前)には「手打ちうどん 久兵衛屋」も。さすがに昼休みは外出禁止だよな? 今でも…。

ランチ利用も
OKかな?

久兵衛屋
伊奈学園前店

ミニストップ

伊奈ロード
ブルーロー

旧通学路の入り口

あまりの激変ぶりに探してみました。いにしへの伊奈ロード! 造成が進んでるけどたぶんココ。線路際から学校まで見えたのにな…。はるかかなたの学校は歩いてても歩いてても着かない。荒野の1本道だったなんて知らない人もいよな。



伊奈ロードは
跡形もなく

UNICUS伊奈

2006年4月にオープンしたというショッピングセンター。ファーストキッチンやKFCまでが揃うフードコートがあって買い食い事情はかなり向上! 100均とかも便利そうだし。毎月17日は「伊奈の日」らしい。隣には大きなマンションもできてます。



制服以外の人に
ビックリ!

周辺には
住宅街が続々

伊奈町住宅街



開校から数年、周りには田んぼか荒野しかなかった学校も今では住宅街に取り囲まれてます。2~5ハウスの自転車置き場の脇とか、グラウンド裏の県道の方まで新しい家並みがびっしり。写真は地元でもハズな住宅街として名高いという「コモンシティ 伊奈学園都市」の一角。

もつと育児を楽しみたい！ ママとなった卒業生の挑戦

子どもたちが真剣なまなざし
で先生の手元を見つめる。今日
のテーマは梅干作り。子どもた
ちにテキパキと指示を出し、元
気なトークで場を盛り上げるの
は大塚晶子さん。伊奈学園の第
一期卒業生だ。

大塚さんは、この日の梅干作
りイベントを主催した「もぐひ
な」のメンバー。もぐひなは、小



「もぐひな」のイベントに参加希望の方はHPへ。一緒に活動する仲間も募集中
http://foodpia.geocities.jp/moguhina_iwatsuki/

さな子どもを持つママ仲間3人
が集まって06年に誕生した「子
育て支援グループ」だ。元中学教
師の大塚さんと、管理栄養士、保
育士の資格を持つ友人2人が、
自分たちの特技と経験を活かし
ながら、「食育」をキーワードに
食事のこと、栄養のことについ
ての情報を提供し、若い母親た
ちの育児をサポートする。公民
館などを会場に、子どもた
ち、そしてその両親を対象
にした、さまざまなスタイ
ルの講習会やイベントを
企画・運営している。
「料理指導などを通して、
食事のことを家族みんな
で考えていただく機会を
作り出せたらうれしいで
すね」と大塚さんは語る。
現在はボランティアのよ
うな形で活動しているも
ぐひなだが、将来はさらに
ネットワークを広げて活
動していく予定だ。

はら・さちこ
12期41・生活科学
旧姓・笠原
友人2人と運営する
ママピカでは、ホー
ムページの更新も
担当。2女の母。



I pick up/
スゴ
INAJIN

おおつか・あきこ
1期1A・理数
旧姓・鈴木
伊奈学時代は剣道
部部長を務める。元
中学の理科教師。
現在は1男1女の母。



「より豊かで楽しい子育てのために」
育児に奮闘する卒業生たちが、
自分たちの経験や思いを形にするために始めた、
個性的な育児サポート活動を紹介する。

若いママが抱える切実な願
いをはかなげるために立ち上
ったのが、12期卒業生・原幸子
さんたちが主催する「ママピカ
WWM」だ。

「子育て中のママは、とても孤
独です。一生懸命子育てをして
いる間は息抜きをすることすら
難しいですから、自分の趣味を
充実させることはなかなかで
きません。そんな密室育児の毎
日がストレスに繋がっている、
良い子育てでもできませんよね。
私たちはママたちが心身ともに
健康になれるような場所を提供
したいと思っています」

元々は原さんとその友人が
「ママだって自分の時間を持ち
たい！」と意気投合したのがマ
マピカ誕生のきっかけ。子ども
を抱えた若い母親が楽しめる講
座や施設が少ないことに気づい
た原さんたちは、「ならば自分た
ちで講座を開設してしまおう」
と思い立ち、託児、講師、施設の



「ママピカ」の講座の詳細を知りたい方はHPへ
<http://www.mamapika.com/>

手配を始めた。なれない交渉仕
事は思ったより難しかったが、
なんとか講座を開くことに成功
した。今では、太極拳、ヨガ、バ
ランスボール、フラワーアレ
ンジメント、レイキ、マクロビオ
テック料理など、多種多様な講
座を運営する。「これからも、マ
マたちの心が健康になる講座を
開いていきたいですね」。原さん
は充実の笑顔を見せる。

一期生が卒業して20年余り。
数多くの卒業生が子どもを持ち、
子育てを体験し始めている。そ
んななか、より豊かで有意義な
「子育てライフ」を目指して、自
主的に活動を続ける卒業生ママ
たちがいる。彼女たちのがんば
りを応援し続けたい。

PROFILE

全国初の総合選択制高校の構想
を準備委員長として2年で具体
化し、初代校長に就任。第1回卒
業生を送り出すと同時に本学を
去る。埼玉県人事委員会委員の
かたわら、都内・巣鴨高校の講
師を務め80余人を東大に。現在
も伊奈学園幹部職員による「い
なほ会」にて交流が続いている。

脈々と織り重ねられてきた時間の中に
ちりばめられた思い出の数々
忘れることのできない恩師がいる
世代を超えて共有したい歴史もある
第二回は、まだ形ない時代の伊奈学園へ…



伊奈 偉人 伝
INAJIN JIN-DEN

創生の源となるパワーは
私たちが受け継ぐべき精神

Eiichi Shibuya

初代校長 渋谷 栄次郎 先生

vol.1

「伊奈学園を辞めて随分と経つけど、頭
から離れたことは一度もないな」
苦勞の末に開校させた伊奈学園で過
したのは、わずかに3年。それから20年以上
が過ぎた今でも、あふれるほどの愛情が注
がれた言葉には、伊奈学園に対する特別な
「想い」が感じられる。
「意を決して準備委員長に就任したとき、
用地買収できていたのは必要な土地の30%
だけ。首を縦にふってくれない地主さんた
ちの家を、町役場の人と同行してもらいな

がら一軒一軒訪ねてね。夏の暑い日にも背
広とネクタイで頭を下げて回ったよ」
新しいシステムの構築も課題は山積みな
うえ、ハード面の確保までもが準備委員長の
仕事。まさに白紙からのスタートだった。
建設が始まった後も残り38%の買収はかなわ
ず、最終的に借地として提供してもらう方
法をとった。一方で生徒の募集も始まるな
か、綱渡りのような準備期間。
さらに、最終段階で文部省の認可が得ら
れないハプニングまであった。4か月にも
及んだ押し問答は、「陸軍士官学校で同期

だった局長がいると知って、アポなしの直
談判」による口利きで解決を見た。この「士
官学校」もキーワードの一つ。
「ことあるごとに壇上で話していた。天網
恢恢疎にして漏らさず」という言葉は、予科
で演習をさぼったときに区隊長から言われ
たんだよ。カマをかけられたのを全部パレ
てると早とちりして白状しちゃったんだけ
ど、軍隊式にえらく怒られて。『お天道様は
見ている』と実感したね。今では辞世の言
葉になると思っているんだ」

伊奈学園で過ごした思い
出は、やはり一期生との関
わりが色濃い。開校時に完
成していた校舎は現在の4
〜6ハウス。保健室はおろ
か、校長室もHRと並んで

空き教室を使う状況だった。
「一年目の校内は建設現場そのもの。ひど
い騒音と埃で授業を受ける環境ではないし、
グラウンドの石拾いや草取りまでさせたのは
今でも申し訳なかったと思う」
何ごとでも自分が率先して行動するの
も信条。「自分が動かなければ周りは動か
ない。結果はその後についてくるもの」。
ジャージ姿で管理棟のモジュールにモップもか
けたし、得意の庭木の手入れまでした。こ
の小さな行動力の集大成が伊奈学園を生み
出したと言っても過言ではない。

●同窓会では、第1回伊奈学園ホームカミング・パーティー「渋谷翁と語るタベ(仮称)」を企画中です。詳しくはP14をご覧ください。

INAJIN TOPICS

卒業しても活躍を続ける INAJIN の皆さんからのお知らせを
同窓会会報誌とウェブサイトでバックアップ致します。ぜひご活用ください！



DATA

住所 北足立郡伊奈町小室 9819-1
TEL 048-722-2725
HP <http://www.soba-kiri.com/>
営業時間 11:30～20:00 (LO)
(火～金は15時～17時中休み)
定休日 月曜日

おかげさまで4周年。ますますパワーアップ！ 蕎麦切り さいとう

平成16年の開業以来4年間、美味しいお蕎麦を喜んで召し上がっていただきたという一心でがんばっております。今後ともますますのご愛顧のほど、よろしく願い申し上げます。
産地にこだわり、石臼挽きにこだわったおいしいお蕎麦と出汁。酒蔵を巡って見つけたおいしい日本酒。そして、季節の食材。ぜひ一度、お試しください。10月からは新蕎麦をご用意してお待ちしています。
店主・齋藤健司(5期2E・理数)



DATA

住所 埼玉県羽生市神戸 760-1
TEL 048-563-2220
入会金 10,000円
月謝 各コースによる
1日体験 3,000円コースあり

好きなときに、好きなだけ、
土と触れ合う！

武州羽生窯 陶芸教室

武州羽生窯 陶芸教室は、都合の良いときに、好きな時間陶芸を楽しめるフリータイム制です。指導するのは、美大を卒業後、7年間の修行を経て独立した陶芸家・中村織雄さん(1期4A・美術)。自身の経験と技術を駆使して、親切に指導してくれます。
コースは月2回(4000円)と4回(6000円)、月何度でも通えるフリーコース(8000円)の3種類。ろくろはもちろん、小道具なども用意されているので、手ぶらで参加することができます。

寄付金を募集しています！

同窓会ではより積極的な活動を行うために寄付金を募集しております。寄付をいただいた団体・法人・個人の方々には、このスペースおよび同窓会ウェブサイトにて、ご紹介する特典があります。ぜひ、よろしく願いいたします。ご関心のある方、詳しくは同窓会までお問い合わせ下さい。



DATA

住所 越谷市大房 794-1
TEL 048-979-7895
FAX 048-979-7896
mail hinoki120@nackhome.com
HP <http://nackhome.com/index.html>

こだわりの「檜の家」は地元で定評あり！ 株式会社 ナックホーム



注文住宅の建築設計から施工を行う株式会社 ナックホームは、地元・越谷を中心に県南エリアで多くの実績があります。代表の高田社長は伊奈学園を卒業したばかりの高田さんのご尊父。
古くから親しまれている『檜』へのこだわりは、住まいに使う木として「用と美を備えた最良の国産材」との考えから。建物の寿命に影響する柱や土台をはじめ、これからも『最良の木』として採用していくそうです。



DATA

住所 蓮田市緑町 2-20-2
TEL 048-769-5908
入会金・受講料・コースなどの
詳細はお問い合わせください

初心者も大歓迎。元・伊奈学講師の陶芸教室 陶芸工房 やわらび

平成18年度まで伊奈学園で工芸の講師を務められた、浅香和美先生の陶芸教室です。電動ろくろを使った作陶を中心に、初心者から上級者まで楽しめるコースが用意されています。体験コースを受講後、およそ10講座あるコースから、都合の良い時間帯やレベルを選べますので、興味のある方はぜひお問い合わせください。
ご自身も陶芸家として個展などを開かれる浅香先生の親切で丁寧な指導で、自分だけの作品を作り上げてください。



DATA

住所 北足立郡伊奈町大針635-4
TEL 048-723-7371
HP <http://nei.main.jp/>
営業時間 11:00～19:00
定休日 木曜日
※展示内容はHPにて
随時お知らせしています

やすらぎの空間で癒しのティータイムを イノセントアートギャラリー & カフェ 寧

伊奈学園から程近いロケーションのイノセントアートギャラリー & カフェ 寧のオーナーは伊奈学園講師の浜野茂則先生(国語)。1000坪の庭は自然を生かしたもので、門から店へ続く小道を進むと四季折々の草花や樹齢100年を経た樹木たちが出迎えてくれます。ぬくもりを感じる店内には暖炉が置かれ、大きな窓ガラスの外にはオープンテラスも。2週ごとに変わるアートと一緒に手作りケーキや食事が楽しめます。



硬式野球部は夏の甲子園大会・県予選3回戦、羽生一高に2－5で敗戦。残念！

先輩！
応援よろしく
お願いします！

そが、後輩たちの夢を実現するための原動力になるはずです！
創立以来、運動部・文化部ともに輝かしい実績を残し続けている伊奈学園。昨年度から本年度にかけても、数々の部が全国大会などで活躍しています。かつて自分が所属した部を見守るもよし、興味のある競技を観たり、文化部の活動を応援するのもよし。時間がある方はぜひ試合会場・展覧会場に足を運び、後輩たちに熱い声援を送ってあげてください。みなさんのサポートこそが、後輩たちの夢を実現するための原動力になるはずです！

夢に向かって疾走する
後輩たちに声援を！



平成19・20年度 部活動成績

08年7月中旬現在

運 動 部

● 軟式野球部

平成20年度埼玉県高等学校軟式野球春季県大会
兼関東大会予選 準優勝(関東大会出場)

● ソフトボール部

平成20年度学校総合体育大会兼インターハイ
予選 第3位(インターハイ出場)

● サッカー部

平成20年度インターハイ予選 ベスト8

● 陸上部

平成19年度関東高校陸上競技大会【女子】

走高跳5位・7種2位 飯野智子

走幅跳2位 森田千晴/4×100MR6位

平成19年度インターハイ【女子】

走高跳8位 飯野智子

平成19年度国民体育大会出場【女子】走高跳
飯野智子

● 硬式テニス部

平成19年度関東選抜高校テニス大会

女子団体7位(全国選抜高校テニス大会出場)

平成20年度インターハイ予選 女子シングルス

6位 深井芽衣(インターハイ出場)

● 男子体操部

平成19年度関東高等学校体操競技選手権大会

県2次予選会 個人 朝倉功二郎(関東大会出場)

● 女子バスケットボール部

平成19年度関東高等学校バスケットボール大会
埼玉県予選会 第3位(関東大会出場)

● 男子バレーボール部

平成19年度春の高校バレー埼玉県予選会 第3位
(春の高校バレー出場)

平成19年度関東高等学校バレーボール大会

埼玉県予選会 準優勝(関東大会出場)

平成19年度関東高等学校バレーボール大会

第5位

平成20年度関東高等学校バレーボール大会

埼玉県予選会 第3位(関東大会出場)

平成20年度全国高等学校体育大会バレーボール
競技大会埼玉県予選 第3位(インターハイ出場)

● 弓道部

平成19年度関東高校弓道大会

県予選 男子団体 第3位(関東大会出場)

女子団体 第3位(関東大会出場)

平成19年度関東個人選抜大会県予選

女子個人 第5位 宮島成美(関東大会出場)

埼玉県マーチングコンテストBの部 金賞・県代表

女子個人 準決勝進出 宮島成美

平成20年度インターハイ予選

男子個人 優勝 及川和輝(インターハイ出場)

● 空手道部

平成19年度関東高校空手道大会埼玉県予選

女子団体組手 第3位(関東大会出場)

女子団体形 第4位(関東大会出場)

● 水泳部(競泳)

平成19年度埼玉県高等学校水泳競技大会

【男子】リレー 400M 第8位(関東大会出場)

【女子】リレー 400M 第6位(関東大会出場)

自由形200M 第5位400M 第7位 鯨井彩加
(関東大会出場)

バタフライ100M 第5位200M第4位

田村美優(関東大会出場)

平成19年度関東高等学校水泳競技大会

【女子】バタフライ200M・100M

田村美優(全国大会出場)

全国JOCジュニアオリンピック水泳競技大会

【女子】バタフライ50M・100M出場 田村 美優

● 水泳部(水球)

07年スロバキア国際大会(AGE89)

木下智貴(水球競技派遣選手)

平成19年度埼玉県高等学校総合体育大会

男子水球 第3位(関東選抜大会出場)

平成19年度第62回国民体育大会 優勝

埼玉県選抜選手 木下智貴

● ラクロス部

TEEN'S CUP 2007第12回関東女子中高生ラ
クロスリーグ戦 ベスト12

AUTUMN CUP 2007 第5回中高生女子ラ
クロス秋季関東大会 第5位

TEEN'S CUP 2008 第13回関東女子中高生
ラクロスリーグ戦 第3位

● 応援チアリーディング部

USA学生選手権大会 高校生チアダンス部門

第1位 チーム名 FRAISEAS (フレイシース)

USA NATIONALS 2008 全国大会出場

ベスト・インプレッション賞受賞

文 化 部

● 吹奏楽部

全日本アンサンブルコンテスト銅賞受賞

西関東地区代表

埼玉県吹奏楽コンクール高等学校Aの部

金賞・県代表(20年連続)

埼玉県マーチングコンテストAの部 金賞・県代表

埼玉県マーチングコンテストBの部 金賞・県代表

西関東吹奏楽コンクール高等学校Aの部 金賞

・西関東代表(10回連続)

西関東マーチングコンテストAの部 金賞

西関東マーチングコンテストBの部 金賞

全日本吹奏楽コンクール 金賞(9回目)

西関東アンサンブルコンテスト 金賞受賞

● 音楽部

第74回 NHK全国学校音楽コンクール

埼玉県大会 銀賞

第62回 全日本合唱コンクール関東大会 銅賞

● 美術部

平成19年全国高等学校総合文化祭 島根大会

出品 江口敦子

第57回埼玉県展入選

洋画部門13名/日本画部門2名/彫刻部門1名/

工芸部門4名/埼玉新聞社賞1名

第50回埼玉県高校美術展

優秀賞 絵画部門 赤池龍星

工芸部門 宮本美咲(全国大会出品予定)

● 写真部

第26回埼玉県高等学校写真連盟写真展

<地区推薦>

優秀賞・講師賞「ミシンの達人」篠原駿吾

優秀賞「なみだ」鈴木香織

● 文芸部

平成19年度 埼玉県高等学校文芸コンクール

文芸誌部門 佳作/短歌部門 佳作

● 放送部

第5回関東地区高校放送コンクール

ビデオメッセージ部門 優良賞「グーとパーで...」

平成20年度第55回NHK杯

全国高校放送コンテスト 出場

アナウンス部門 村上留奈

テレビドキュメント部門「うたう鍼力」

● 英語部

全国高校生英語ディベート大会 埼玉県代表

全国高校模擬国連 埼玉県代表

全国高校生英語ディベート大会 第3位

ユニセフ主催J8コンテスト 全国2位

● 書道部

平成19年度 全国高等学校総合文化祭島根大会

奨励賞(第1位) 尾坂有香/出品 原田ちゆみ

第16回 国際高校生選抜書展(書の甲子園)

準大賞 乙女奈津季

● 簿記珠算部

平成19年度全国高等学校珠算競技大会出場 齋

藤 咲季

● 囲碁将棋部

平成19年度関東高校囲碁選手権大会出場

福家 愛

伊奈学園同窓生のみなさん。

「inajin」26号をお手に取っていただき、ありがとうございます。同窓会会員の方には毎年秋、お手元に会報誌「inajin」を同窓会より送付しています。

この会報誌は、各界で活躍されているOB・OGの情報をはじめ、母校・伊奈学園のトピックス、同窓会の活動など、情報満載の会報誌を目指し、同窓生が製作しています。製作スタッフは随時募集していますのでお問い合わせください。今後も卒業生と母校をつなぐコミュニケーションツールとして、内容を充実させて参ります。ご期待ください。

Mail

ina.doso@inagakuen.on.arena.ne.jp

同窓会ウェブサイトが
リニューアルされました

このたび同窓会のウェブサイトのデザインを一新しました。今後、同窓会からの連絡やイベントの告知、伊奈学園と連動した最新の情報など、随時アップしていきます。ぜひアクセスしてください。

URL

http://inagakuen.on.arena.ne.jp

住所・連絡先に
変わりありませんか？

伊奈学園同窓会のウェブサイトには、名簿登録／変更フォームがあります。同総会会員の方は、卒業時に同総会名簿へ自動的に登録されますが、今後、同総会からの連絡など、電子メールを利用する場合もありますので、電子メールアドレスの登録もお願いします。

お引越し、転勤などで連絡先が変わった場合は、お早めに同窓会までお知らせください。また、電子メールアドレスの変更の際も、お知らせいただけると幸いです。同窓会へのメールもウェブサイトから受け付けています。

URL

http://inagakuen.on.arena.ne.jp

会員のみなさん
総会に参加ください

学園祭「いなほ祭」2日目に定例の総会を実施いたします。今年は同窓会の役員を一新した最初の年であり、総会における議事内容が我々新役員の今後の活動方針を決定づけるものとなります。

また、これまで郵送で発行していた会報誌「inajin」の電子化を含め、現在の取り組みの見直しをしていかないと近い将来、同窓会の財政はピンチ

同 窓 会 会 計 報 告

伊奈学園同窓会の07年度決算、08年度予算(案)を、以下のとおりご報告いたします。

2008年4月1日～2009年3月31日 (単位:円)

2008年度埼玉県立伊奈学園総合高等学校 同窓会予算書(案)			
科 目		予 算 額	備 考
収入の部			
1. 会費・入会金収入		3,980,000	卒業生入会金
2. その他収入		75,000	HP広告費
当期収入合計 (A)		4,055,000	
支出の部			
1. 運営費			
会 議 費	130,000	理事会費 (会場費、飲物代、案内) 役員会議(会場費、飲物代) 総会費	
庶 務 費	150,000	決算書作成費 (石塚税務会計事務所) その他庶務費 (会計補佐謝礼、他)	
慶 弔 費	400,000	記念品	
備 品 費	100,000	HP改修用ソフト(Movable Type4) 購入費、その他備品	
物品保管費	15,000	備品、その他保管費	
小計	795,000		
2. 事業費			
広 報 費	1,455,000	会報誌制作、印刷(年2回)	
会報通信費	1,190,000	会報誌配送(年2回)	
HP 事業費 (1)	105,000	HPリニューアル	
HP 事業費 (2)	200,000	名簿補正・更新、 HP維持管理費、名簿管理を含む	
記念事業費	210,000	未来へのはがき 交流会イベント等件費 ママスタジアム (育児支援教室) いなほ祭	
小計	3,160,000		
3. 予備費		100,000	
当期支出合計 (B)		4,055,000	
当期収支差額(A)－(B)		0	
前期繰越収支差額		3,070,151	
次期繰越収支差額		3,070,151	

2008年度活動計画(案)	
2008年7月 2008年9月	理事会 同窓会会報誌vol.26発行／いなほプラザ開設 第17回総会開催 ホームカミング・パーティ開催
2008年11月 2009年2月 2009年3月	理事会 同窓会会報誌vol.27発行 入会記念品(卒業式・卒業証書入)／未来へのはがき

上記の通り提出します
2008年4月1日 埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会長
原 雅之 印

2007年4月1日～2008年3月31日 (単位:円)

2007年度埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会決算報告				
科 目	予 算 額	流 用 額	決 算 額	備 考
収入の部				
1. 会費・入会金収入	4,150,000		4,150,000	
2. その他収入	711,389		832,378	卒業生寄付金
当期収入合計 (A)	4,861,389	0	4,982,378	
前期繰越収支差額	2,869,639	2,869,639	2,869,639	
収入合計 (B)	7,731,028	2,869,639	7,852,017	
支出の部				
1. 運営費				
会 議 費	40,000		18,058	総会お茶代
庶 務 費	300,000		111,635	弁護士費用、 消耗品他
慶 弔 費	600,000		541,150	卒業記念品、 バレー部 寄付金
情報システム費	60,000		50,400	HPサーバ代
備 品 費	100,000	76,914	176,914	名簿用PC
小計	1,100,000	76,914	898,157	
2. 事業費				
広報費	1,200,000		581,132	同窓会誌発行
会報通信費	2,000,000		1,925,504	上記発送費
名簿 費	100,000		0	
記念事業費	400,000		377,073	いなほプラザ、 未来へのはがき
小計	3,700,000		2,883,709	
3. 基本金	1,000,000		1,000,000	基本金組入
4. 予備費	1,931,028	▲ 76,914	－	
当期支出合計 (C)	7,731,028		4,781,866	
当期収支差額 (A)－(C)	▲ 2,869,639		200,512	
次期繰越収支差額 (B)－(C)	0		3,070,151	

2007年度活動報告	
2007年8月 2007年9月 2008年3月	理事会 同窓会だより 24号発行／第16回総会開催／いなほプラザ設置 同窓会だより 25号発行(卒業生向け) 入会記念品(卒業式・卒業証書入)／未来へのはがき

上記の通り提出します
2008年4月1日 埼玉県立伊奈学園総合高等学校同窓会長
金子 桂一 印

になることが現実味を帯びてきました。

そういう意味でも今年の総会は同窓会の「改革元年」であり、これまでにない議題が取り上げられます。ぜひ積極的にご参加ください。

日時 2008年9月7日(日) 14時～
場所 伊奈学園外国語棟(2ハウス)3階
参加資格 伊奈学園を卒業されたすべて
のみなさん

議案 『07年度決算報告、本年度活動方針』

『同窓会運営経費削減について』

『新役員紹介』 他

同総会は学園祭にも
参加しています

第23回「いなほ祭」において、同総会では外国語棟(2ハウス)3階に恒例の「いなほプラザ」を設けます。

今年は休憩施設だけではなく、小さなお子様を連れてこられる同総会会員の方のために粉ミルク用のお湯、離乳食を温める電子レンジ、おむつ交換台を用意する予定です。なお、今回は場所の提供のみとなっておりますので粉ミルク・離乳食等の提供、販売はございません。また、交換したおむつはお持ち帰りいただくようお願いいたします。詳しくは同窓会ウェブサイトをご覧ください。

また、本誌9ページにて紹介した「もぐひな」大塚さん、「ママピカ」原さん

による『ママスタジアム』の設置も予定しています。

「いなほ祭」の日程は次の通りです。
2008年9月6日(土) 11時～16時／
9月7日(日) 9時30分～15時30分。
開催時間中は「いなほプラザ」は自由にご利用いただけます。

会報誌の発送を
変更します

来年度から、卒業後10年を過ぎた会員の方には会報誌「inajin」の送付を中止します。運営費削減のため、ご理解ください。なお、同総会ウェブサイトにて同様の内容を掲載します。

第1回 伊奈学園
ホームカミング・パーティー

「渋谷鍋と語る夕べ(仮称)
卒業20年を経てようやく天網恢々…」
11月2日(日) 大宮近辺で堂々開催(予定)！

伊奈学園同窓会は、長らく実現できなかった「伊奈学園卒業後10年の記念パーティー」を企画します。初代校長・渋谷栄二郎先生をゲストに迎え、同窓会初となる全校規模での交流を楽しみませんか？ 先着200名を予定しています。あわせて実行委員を募集します。同窓会は慢性的な人手不足です。イベント企画でお手伝いいただける方よろしく願います。

日時…2008年11月2日(日) 夕刻～(予定)
場所…JR大宮駅周辺
会費…7,000円前後(予定)
参加対象…渋谷先生ゆかりの1・2・3期生
応募べ切…9月30日
応募方法…伊奈学園HPもしくは郵送
〒362-0802 埼玉県伊奈町羽貫1300-1
伊奈学園同窓会事務局 実行委員長 金子桂一(3期)
伊奈学園HP受付 http://inagakuen.on.arena.ne.jp
※詳細は調整中のため、事前登録した方に後日、連絡します。
会場の都合で日程変更もあり。詳細はウェブサイトです。

みなさんの個人情報
安全に管理します

同窓会では会員のみなさんの連絡先(住所、電話番号、メールアドレス)などの情報を名簿にまとめて保管しています。これらの情報は個人情報保護の観点から一般には公開されず、同窓会の活動にのみ利用されます。

名簿に登録される情報は「非公開」とすることもできます。同窓会ウェブサイト上の「住所等の登録／変更」から登録してください。非公開の場合、個人情報保護はHR理事に対しても公開されません。詳しくは同窓会ウェブサイトをご覧ください。